

レギュラトリーサイエンス エキスパート研修会・特別コース
第一回 医療経済評価に係る基礎研修講座

主催	一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
後援	日本製薬団体連合会
	日本製薬工業協会
	公益社団法人東京医薬品工業協会
	大阪医薬品協会
	日本 OTC 医薬品協会
	日本ジェネリック製薬協会
	米国研究製薬工業協会(PhRMA)
	欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)
	日本 CRO 協会
	一般社団法人日本医薬品卸業連合会
	公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
	公益財団法人 MR 認定センター

【研修会趣旨】

平成 24 年 4 月から開始された中医協費用対効果評価専門部会では昨年 12 月まで計 15 回の議論が行われ、平成 28 年度診療報酬改定における試行的導入を視野に入れることが示されました。さらに、それに向けた具体的な取り組みとして、今年度より、医薬品・医療機器企業に対して、費用対効果が評価可能となるようなデータ・分析結果の提供の要請が行われることとなりました。

このような状況の中、わが国の医薬品・医療機器業界も、いよいよ本格的に医療経済評価に取り組む時期にきていると考えられます。

そこで、これら医療経済評価の基本的な概念を学び、医療経済評価に関する国際的な動向、具体的な手法と評価方法、分析事例等々について一連の知識を学ぶ「第一回 医療経済評価に係る基礎研修講座」を企画致しました。

各領域の専門家による講義・解説により、開発から承認・薬価収載へ向けにご担当される方々の基本的知識の習得と今後の対応に役立つことができると、ご案内申し上げます。

【日程及び場所】

平成 26 年 7 月 29 日(火)～30 日(水)

日本薬学会 長井記念ホール

(東京都渋谷区渋谷 2-12-15; Tel. 03-3406-3326)

【対象者】

- 1) 臨床開発における開発戦略企画部門、臨床開発部門（モニター、DM 等）、生物統計部門、MW 等の業務に従事する方
- 2) GVP および GPSP 等、製造販売後の安全対策および製造販売後調査・試験の業務に従事する方
- 3) 薬事関連部門の業務に従事する方
- 4) メディカルアフェアーズ部門の業務に従事する方
- 5) 上記部門に配属予定又は配属された新入・途中入社社員、研究・営業等から異動された方等で、短期間に必要な基礎的事項を習得することを希望されている方にとって役立つ内容を網羅しています。

【募集人員】 200 名

レギュラトリーサイエンス エキスパート研修会・特別コース
第一回 医療経済評価に係る基礎研修講座
 (受付開始予定：各日 9:00)

【内容及びスケジュール】

日程	時間	講義内容	講師
7月29日(火)	9:30~9:35	開講の挨拶	寺尾 允男 (医薬品医療機器 レギュラトリーサイエンス財団)
	9:35~10:35	第1講:HTA(医療技術評価)、医療経済評価の概要	鎌江 伊三夫 (東京大学公共政策大学院)
	10:35~10:45	休 憩	
	10:45~11:45	第2講:わが国における医療経済評価研究用ガイドライン概要	福田 敬 (国立保健医療科学院)
	11:45~12:45	休 憩(昼 食)	
	12:45~13:45	第3講:医療経済評価における健康(QOL)評価概論	下妻 晃二郎 (立命館大学 生命科学部)
	13:45~13:50	休 憩	
	13:50~14:50	第4講:医療経済評価の国際動向~欧米	白岩 健 (国立保健医療科学院)
	14:50~14:55	休 憩	
	14:55~15:55	第5講:医療経済評価の国際動向~アジア・オセアニア	五十嵐 中 (東京大学大学院薬学系研究科)
	15:55~16:00	休 憩	
16:00~17:00	第6講:医療経済評価の方法論と事例1 -がん検診の費用対効果-	濱島 ちさと (国立がん研究センター がん予防・検診研究センター)	
7月30日(水)	9:30~10:30	第7講:保険償還へ向けた課題と展望-臨床試験と医薬経済評価の 目的;保険適用決定と薬価基準価格設定の実際-	坂巻 弘之 (名城大学薬学部)
	10:30~10:40	休 憩	
	10:40~11:40	第8講:医療経済評価におけるモデル分析	小林 慎 (クレコンリサーチアンド コンサルティング㈱)
	11:40~12:40	休 憩(昼 食)	
	12:40~13:40	第9講:医療経済評価における倫理的課題	齋藤 信也 (岡山大学大学院保健学研究科)
	13:40~13:45	休 憩	
	13:45~14:45	第10講:医療経済評価の方法論と事例2 -C型肝炎治療の費用対効果-	石田 博 (山口大学医学部附属病院 医療情報部)
	14:45~14:50	休 憩	
	14:50~15:50	第11講:医療経済評価における効用値評価 -EQ-5D, HUI を中心に-	能登 真一 (新潟医療福祉大学 医療経済・QOL 研究センター)
	15:50~15:55	休 憩	
	15:55~16:55	第12講:医療政策への応用における課題 -費用対効果と効率化へ向けて-	池田 俊也 (国際医療福祉大学薬学部)

*演題、講師、時間、会場等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

(敬称略)

*最終日の午前9:00から受講証明書をお渡し致します。

【申込要領】

1. 申込方法

＝オンライン＝

受講希望の方は財団ホームページより申込手続きを行ってください。

- ① ホームページ (<http://www.pmrj.jp>) 研修事業内「開催一覧」の研修会毎にある【申込】ボタンより、画面の案内に従って必要事項をご入力ください。
- ② 申込完了後、受付番号及び入金方法をメールにてお知らせいたしますので、受講料をお振込みください。
- ③ 受講料お振込みを確認した時点で、参加登録が完了いたします。入金確認メールをお送りいたしますので、研修会当日には**入金確認メール(受講票)**を印刷し、ご持参ください。

2. 受講料(消費税込)：テキスト代を含みます。

- ・ 法人会員 1名につき 30,000円

法人会員は1口につき4名が会員扱い

- ・ 個人会員／非会員 1名につき 44,000円

なお受講者の方は、以下の書籍等を特別価格でご購入いただけます。ご希望の方は、申込手続き時に、案内に従ってご購入ください。

○知っておきたい薬害の知識	一薬による健康被害を防ぐために	1,700円
○知っておきたい薬害の教訓	一再発防止を願う被害者からの声	2,400円
○日本の薬害事件(日英対訳版)		9,300円
○温故知新 ～薬害から学ぶ～(DVD)		
①総集編,②スモン事件,③筋短縮症		各 4,600円
④サリドマイド,⑤薬害エイズ事件,⑥陣痛促進剤による被害		各 7,400円

3. 注意事項

- * 振込依頼書のご依頼人欄には、必ず**受付番号と受講者氏名(カタカナ)**をご記入ください。お申込み後に返信メールが届かない場合にはご連絡ください。
- * 受講料をお振込みの上、ご参加ください。原則として、電話、FAX.での受付及び当日受付はいたしませんのでご了承ください。
- * 現金送金をご遠慮願います。
- * 受講料受領後の払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。
- * お振込みの控えをもって領収書に代えさせていただきます。
- * 当日、許可された方以外の撮影および録音はご遠慮願います。
- * 申込み後の受講者の変更は可能です。

4. 問合先 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

電話 03-3400-5644(研修担当)

FAX: 03-3400-3158

URL: <http://www.pmrj.jp>